

第71回

工芸展 日本伝統

大阪展

現在する伝統を
約3000点のスケールで一堂に



日本工芸会奨励賞
せんびようき せんほんいれ
線描幾何文花入 森田 由利子
形が重なることで生まれる新たな魅力ある形の構成。その中に誘われ散策してしまう空気感の表現を試みました。

高松宮記念賞
くしんとうそ かしほり
木芯桐塑和紙貼
「あかばな」
満丸 正人
沖縄の自然の鮮やかさや伝統の美しさを、色合いと和紙貼り仕上げに、こだわって制作しました。



日本工芸会新人賞
けりきふさうらしみたもの「やうはくじん」
櫛拭漆蓋物「夕映鯨」松原 輝
美しい水生動物から今回は鯨に焦点を当て優雅な様を削り出し、拭漆によって夕日に照らされた様子を表現しました。



日本工芸会新人賞
ののめどうぐん こかくほら「とう」
布目象眼五角鉢「濤」藤川 耕生
夜の覚れた海を雨が打つ。波を切り、響吹(しぶき)上げてゆっくりと船が進む。日本海で見た景色を表現しました。

THE 71st JAPAN TRADITIONAL *Kōgei* EXHIBITION

2024 10.16^{TUE} - 10.21^{SUN}

大阪高島屋 7階グランドホール

ご入場時間=午前10時~午後6時30分(午後7時閉場) 入場料(税込)=一般500円(300円)/大学生以下無料

※最終日10月21日(月)は午後4時30分まで(午後5時閉場) ※()内は前売りの割引料金。前売券は、セブンチケット、ローソンチケットにて10月15日(火)までお求めいただけます。
※当館については、「障がい者手帳+デジタル障がい者手帳」をご提示いただいたご本人様、ならびに、ご同伴者1名様まで入場無料とさせていただきます。 ※安全のため、小学生以下のおこさまは必ず保護者の方ご同伴でご入場ください。
※都合により、催し内容・会期などが変更または中止になる場合がございます。最新の情報は日本工芸会近畿支部のホームページをご覧ください。

主催=大阪府教育委員会、NHK大阪放送局、朝日新聞社、日本工芸会 後援=大阪市 協賛=パナソニック ホールディングス株式会社

- 列品解説
- 10月16日(水) 午後2時 (陶芸) 樋口 邦春
 - 10月17日(木) 午後2時 (漆芸) 岸本 圭司
 - 10月18日(金) 午後2時 (金工) 上田 稔
 - 10月19日(土) 午後2時 (染織) 村上 良子 重要無形文化財保持者
 - 10月20日(日) 午後2時 (木竹工) 宮本 貞治 重要無形文化財保持者
 - 午後3時 (人形) 青江 桂子
 - 10月21日(月) 午後2時 (諸工芸) 藤野 聖子 / 渡邊 明

自作を語る

- 10月19日(土) 午前11時(金工) 藤川 耕生 (木竹工) 松原 輝
- 10月20日(日) 午前11時(人形) 満丸 正人 (陶芸) 森田 由利子

特別展示

わぎを伝える
「友禅」二塚 長生
重要無形文化財保持者